2019 年度　部局 FD 活動報告

地域保健学域　教育福祉学類

1.　FD 活動の実施体制、取り組みの概要
以下の項目について重点的に取り組んだ。 ・ A4 棟の防災関係について、災害時の教職員の対応について原則の確認を行った。またアクセスセンターの協力のもと、車いす利用者の避難方法について布担架の使用方法について情報共有を行った。 ・ 障がい学生について授業・学生生活においてどのような合理的配慮が必要か、教員間で情報共有を行った。 ・ アクティヴラーニングの一環としてグループワークを行うさいの問題点と課題について教員間で情報交換・情報共有を行った。 ・ 学生アンケートの結果について教員間で情報共有を行った ・ 高等教育開発センターの支援によりルーブリックの特徴とその作成方法について学んだ。

2.　FD に関する講演会、セミナー、ワークショップの開催状況

開催日	内容（タイトル）	種別	参加者数
2019 年 6 月 13 日	障害学生のニーズについての情報共有	話し合い	約 20 名
2019 年 10 月 10 日	教育福祉学類防災関係 FD　アクセスセンターの協力のもと障害学生向けの避難訓練方法の共有	セミナー	24 名
2019 年 11 月 6 日	全学の自衛消防訓練に合わせて、障害学生向け避難訓練の実施	ワークショップ	約 10 名
2019 年 10 月 8 日/ 10 月 15 日 2019 年 2 月 4 日	教育福祉学類 4 回生卒論中間発表への参加 教育福祉学類 4 回生卒論発表会への参加	報告会	約 60 名（3 年生・教員含むのべ人数）
2020 年 2 月 6 日	アクティヴラーニングを行うさいの問題点と課題について教員間で情報交換・情報共有	話し合い	約 20 名
2020 年 3 月 9 日	卒業予定者アンケート（2015-2018）二時点比較データ結果の教員間での情報共有	話し合い	約 20 名
2020 年 3 月 23 日	ルーブリック研修会「ルーブリックの特徴と開発：時短・ぶれない・公平な評価方法」	セミナー・ワークショップ	6 名

3.　FD に関する会議、委員会の開催状況

会議・委員会名	内容	回数	委員数
FD 関連会議、教育福祉学類教育運営委員会	学類長・正副主任・教育専門委員・FD 委員等による、教育福祉学類の FD 活	11	6

	動の企画、運営、実施 ・ 障害学生のニーズについての情報共有の必要性 ・ A4 棟自衛消防隊長による消防会議と防災関連 FD 計画 ・ 卒業予定者アンケート（2015-2018）二時点比較データの教員間情報共有の企画 ・ ルーブリック研修会の企画		
教育福祉学類会議	教育運営委員と主任が中心となって、教育運営委員会の活動報告、異動や成績評価を含めた学生の修学状況についての報告を行い、教員間での情報共有をはかった。また課程・カリキュラム上の調整等を行った。随時、FD 活動の事前案内・周知をはかった。	12	20

4. FD 活動への各教員の参加状況

※ 前項のセミナー・委員会等への参加の他、教授会後に実施している勉強会等への出席や、分野内で成績分布について確認・検討する機会を設けている場合なども含みます。

教員数（実数）	20 人 ／ 20 人中

5. ピア授業参観実施状況

期間	公開授業数	参観者数	特記事項
前期			
後期			
年度 合計			

6. その他取り組みの具体的実施状況

・ 資格関連カリキュラムに関するアンケート（1 回生対象、前期）、1 回生への後期授業の履修に関する説明会（1 回生対象、9 月末の後期開始頃）、2 回生への実習オリエンテーション（3 年次での社会福祉実習、保育実習）、3 回生および 4 回生に対する教育福祉ゼミナールおよび教育福祉学演習の概要と配属説明し、配属希望などに関するアンケート等を実施した。
・ 内部質保証に関するスタートアップ支援事業について検討がなされた。
・ 学期ごとに成績に疑問のある学生や諸々のサポートの必要な学生に対し、教育運営委員会で情報共有し、学生アドバイザーが当該学生と面接して近況を聞くとともに適切な指導を行った。
・ 教務運営委員会を中心に 2020 年度学類『卒論の手引き』の改訂版を作成し、教員間での意見交換と調整を行った。